

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書（変更）				
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	〒800-0283 福岡県北九州市小倉南区上葛原2丁目14番1号				
氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）	株式会社 サンリブ 代表取締役 佐藤秀晴				
主たる業種	56 各種商品小売業				
事業概要	食品・雑貨・衣料等の小売販				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	30年度～34年度				
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績① (29)年度	前年度の実績 ( )年度	目標年度② (34)年度	増減率 (②-①)/①×100
	総排出量	3,256 t-CO <sub>2</sub>		3,223 t-CO <sub>2</sub>	▲1.0 %
	原単位の排出量				
原単位の考え方					
目標達成のための基本方針	平成34年度までに基準年比で1.0%排出量を削減する。				
目標達成のための推進体制	取締役を委員長にし、他数名から成る省エネ・環境委員会により、対策を推進する。				
目標達成のための措置の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネの取り組みを全従業員へ啓発する。（夏・冬の冷暖房の設定温度や不必要な時間帯の電気使用の管理を促す。）</li> <li>・デマンド監視装置で月々のデマンド目標値を定め、電気使用量の抑制に努める。</li> <li>・店舗の一部改装で高効率の冷陳・空調を導入する。</li> </ul>				
特記事項					

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。